

稲門フィラテリー

第73号

2019年9月1日発行

書簡に見る湘南ゆかりの文化人

池澤 克就

2019年6月29日、日本郵趣協会関東地方本部主催のイベント「関東郵趣大会2019in 湘南」が我が地元の藤沢で開催されました。この大会で私は、湘南地区にゆかりのある作家の書簡コレクションを展示し、あわせて「書簡に見る湘南ゆかりの文化人」と題する講演を行いました。この原稿は、その講演資料をもとに構成したものです。

はじめに～「湘南」とはどこか

はじめに「湘南」という地名の由来について簡単に述べておきたいと思います。湘南の語源については二つの説があります。一つは、相模国の南の地域を意味する「相南」にさんずいがついて「湘南」になったという説。もう一つは、中国湖南省の洞庭湖に注ぐ川「湘水」の南の風光明媚な地域を指す「湘南」にちなんだという説です。ところで大磯には、1664(寛文4)年に小田原の崇雪なる人物が創庵したという鳴立庵(しぎたつあん)がありますが、その庭に湘南という文字が刻まれた最古の碑が残っているというので先日訪問しました(図1)。敷地内にある石碑に「著盡湘南清絶地(ああしょうなんせいぜつち)」という銘文が刻まれています(図2)。これは「清らかですががしく、このうえもない所、湘南とは何と素晴らしい所」という意味になります。なお、鳴立庵は大磯局の風景印に描かれています(図3)。風景印の右下には鳴立庵の入口にある「旧跡鳴立沢」の碑がデザインされています。なお、大磯の駅前には、大磯



図1 大磯の鳴立庵



図2 大磯局風景印



図3 鳴立庵にある湘南の文字が刻まれた石碑

が湘南発祥の地であることをアピールする大きな碑も建っています(図4)。

さて、神奈川県が進める「かながわシープロジェクト」では、湯河原から三浦までの相模湾一帯を「湘南」と定義しており、現在ではおおむねこの定義が定着しているよう



図4 湘南発祥の地の碑

です。この原稿でも、その定義にもとづいて、鎌倉、藤沢、茅ヶ崎、大磯、小田原に在住した文化人をとりあげてみたいと思います。

1 鎌倉在住の文化人たち

明治21年、横浜～国府津間の東海道線が開通、東京に本邸を持つ皇族や政治家、そして多くの作家たちが湘南の地に滞在し、また住居を構えるようになりました。特に古都鎌倉には、その歴史に魅せられて芥川龍之介、久米正雄、川端康成、高浜虚子など多くの作家が居住しました。有島三兄弟の一人、里見弴もその一人です。図5、図6は里見弴が差し出したはがきです。鎌倉の住所が印刷されていますが、図6は旅先の黒磯の消印です。普段からこのようなはがきを持ち歩き、こまめに葉書を差し出していたようです。里見弴が暮らしていた自宅は現在も残されており、「西御門サローネ」として一般にも公開されています。

図7は、川端康成が鎌倉の自宅から差し出した年賀状です。毛筆で書かれた新年の挨拶と署名が一幅の作品を見るような美しさです。鎌倉局の機械印が押されていますが、よく見ると日付は1月9日となっています。差し出していなかった相手から届いた賀状の返信として書かれた一枚かもしれません。



図7 川端康成の年賀状

自由律俳句を提唱し、種田山頭火や尾崎放哉を育てた荻原井泉水は昭和4年から91歳で亡くなるまで47年間、鎌倉で過ごしました。筆まめだったようで、現在でも多くの書簡が残されている作家の一人です(図8)。

自由律俳句を提唱し、種田山頭火や尾崎放哉を育てた荻原井泉水は昭和4年から91歳で亡くなるまで47年間、鎌倉で過ごしました。筆まめだったようで、現在でも多くの書簡が残されている作家の一人です(図8)。

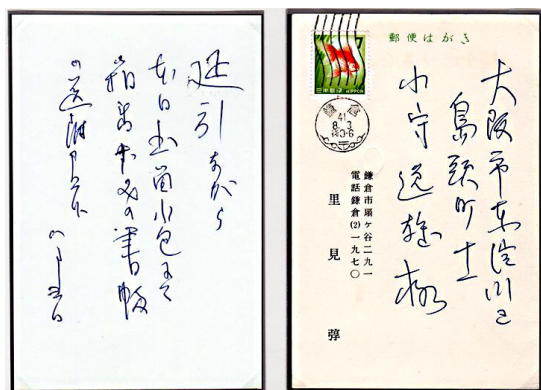


図5 里見弴のはがき1

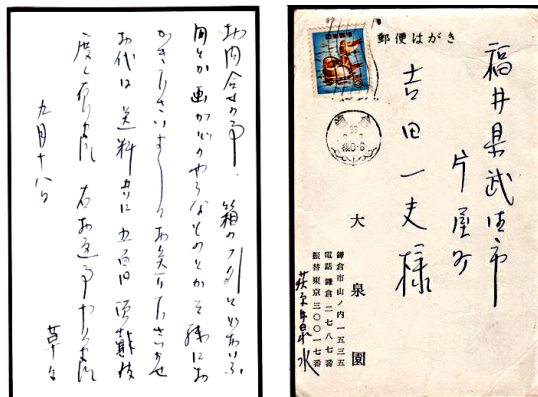


図8 荻原井泉水のはがき

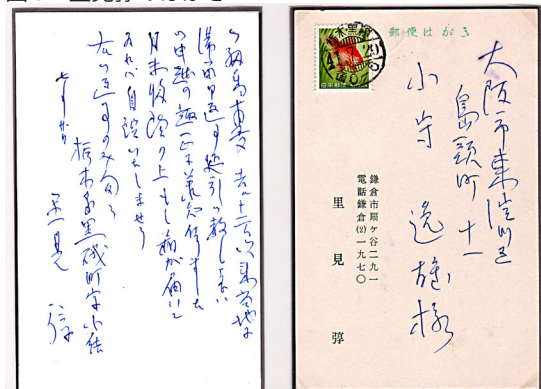


図6 里見弴のはがき2



図9 中原中也のエコーはがき



図10 中原中也展のチケット(鎌倉文学館)

のほか、評論で有名な小林秀雄と、交流のあった中原中也(図9)も鎌倉在住の一人。鎌倉文学館では、過去に2回、中原中也展が開催されています(図10)。鎌倉大仏の裏に住んだことからペンネームに「大仏」を用いた大佛次郎(本名は野尻清彦)、『鎌倉夫人』など鎌倉に材をとった作品を残した立原正秋も鎌倉文士として知られています。

鎌倉は、日本バレエ発祥の地でもあります。エリアナ・パヴロワはロシア革命から逃れ1920年(大正9年)に日本に入国、鎌倉の七里ヶ浜に日本初のバレエの稽古場を開設し、多くの門下生を育てました。七里ヶ浜には、パヴロワを偲ぶ碑が建てられています。図11は大船にあったパヴロワの後援会から横浜市長に宛てて差し出された手紙です。差出人は女優の澤蘭子と思われます。

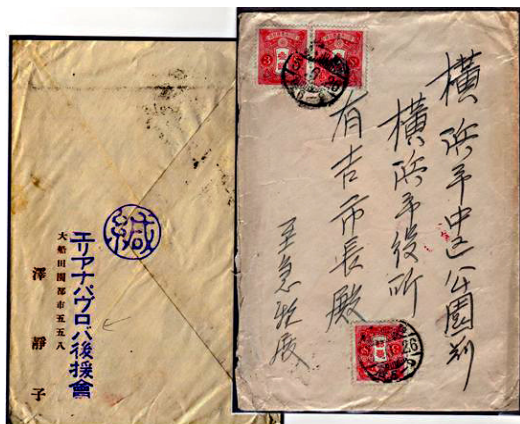


図11 パヴロワ後援会の手紙

2 藤沢と東屋

関東郵趣大会の会場である藤沢市民会館からもう少し海の方へ足をのぼすと、かつて別荘地として開拓された鵜沼と呼ばれるエリアが広がっています。今でも砂まじりの松並木と入り組んだ道が残っており、地元の人もしばしば道に迷う場所です。この界限には、かつて岸田劉生のアトリエがありました。劉生が娘をモデルに描いた「麗子像」の多くもこのアトリエで描かれました。また、鵜沼にあった旅館「東屋」には、芥川龍之介をはじめ、斉藤緑雨、与謝野鉄幹・晶子、斉藤茂吉、志賀直哉、武者小路実篤、谷崎潤一郎、大佛次郎など多くの文人が逗留し、交流しました。

雑誌『白樺』創刊に際し、志賀直哉と武者小路実篤がここに逗留して海岸を散策しては何度も話し合ったとされています。東屋の跡地は住宅地になっており、当時の面影はありませんが、記念碑と案内板、そして鵜沼公民館には東屋の門柱が残されており、往時をしのぶことができます(図12)。



図12 東屋の跡の碑

3 茅ヶ崎ゆかりの作家

今では、サザンオールスターズの歌に多く登場する烏帽子岩をシンボルとした海水浴場「サザンビーチちがさき」などで有名な茅ヶ崎。かつてここには、東洋一とうたわれた「南湖院」という結核療養所がありました。『武蔵野』『忘れえぬ人々』を書いた国木田独歩は明治41年に南湖院で療養中に亡くなっています。この国木田独歩を偲ぶ碑(図13)が海沿いの茅ヶ崎市営球場の一角に建っていますが、この碑が茅ヶ崎局の風景印にデザインされています(図14)。他に、八木重吉、吉井勇などもこの南湖院で療養しています。



図13 国木田独歩の碑



図 14 国木田独歩の碑
(茅ヶ崎局風景印)

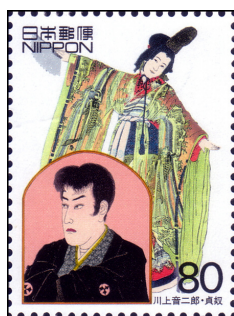


図 15 川上音二郎と
貞奴



図 17 開高健記念館のスタンプ

オッペケペー節で有名な明治時代の新劇俳優・川上音二郎、貞奴夫妻の居宅も茅ヶ崎にありました。現在、その邸宅跡の公園には茅ヶ崎市美術館が建ち、音二郎をしのぶ碑が建てられています。音二郎と貞奴は、20世紀シリーズ切手の第一集に登場しています(図15)。

近年では、壽屋(現サントリー)のコピーライターだった開高健が晩年暮らしていました。かつての住居は開高健が執筆をつづけた書斎とともに、記念館として一般公開されています。開高健は切手にはなっていませんが、サントリーの広告を多く手がけたイラストレーター柳原良平がデザインしたフレーム切手が発行されています(図16)。開高健記念館では洒落たスタンプが使われています。これらをはがきに押して、烏帽子岩をデザインした茅ヶ崎海岸通郵便局の風景印と合わせると良い記念になります(図17)。



図 16 開高健生誕 80 年記念のフレーム切手

4 大磯と文化人

『千曲川のスケッチ』『破壊』などで有名な島崎藤村は長野の小諸や馬籠に記念館があり、そちらの地方で活躍したイメージですが、晩年を過ごした自宅は大磯にあります。自宅はそのまま残されており、内部を見学することができます(図18)。藤村の墓は、大磯駅に近い地福寺の境内に建てられています。

大磯は、江戸時代には東海道の宿場町として、明治に入ってから軍医総監・松本順によって海水浴場が開かれ別荘地として栄えました。多くの政治家、吉田茂、伊藤博文らが居宅をかまえていた土地でもあります。日本画家の安田靉彦も大磯で暮らし、1978年に94歳で亡くなっています。図19は安田靉彦が大磯から差し出した書簡です。安田靉彦の作品は、1981年の近代美術シリーズ第9集に「飛鳥の春の額田王」(図20)が、1986年の東京サミット記念には「黎明富士」(図21)が、1996年の切手趣味週間には「窓」(図22)がとりあげられています。安田靉彦の墓は大磯駅に近い大運寺にあります(図23)。



図 18 島崎藤村旧宅

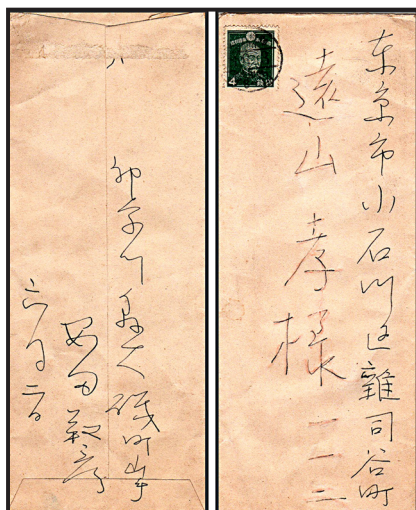


図 19 安田鞞彦書簡



図 21 黎明富士



図 22 窓



図 23 安田鞞彦の墓

5 小田原と作家たち

小田原は気候風土も穏やかで海産物にも恵まれており、適度に都会から離れている土地であることから、好んで住んだ作家も多い土地です。市内の小田原文学館を訪れると、この地に暮らし作家のあゆみを見て取ることができます。かつて小田原城下の武家屋敷が並んでいたエリアを中心に、坂口安吾、谷崎潤一郎、三好達治、北條秀司などが暮らして

いました。

近代文学の先駆者とされる北村透谷も小田原市内で生まれました。マンションの一角に生誕の地の碑が残されています。

数多くの童謡を世に送り出した北原白秋も小田原市内で暮らしていた時期があります。小田原文学館の敷地にある建物には白秋ゆかりの品が集められ、「白秋童謡館」として公開されています。

図 20 飛鳥の春の額田王

東海道本線小田原駅の2つ手前にある JR 国府津駅から、JR 御殿場線が沼津まで伸びています。この御殿場線の下曽我駅の近くに、作家の尾崎一雄が住んでいました。尾崎一雄の居宅は現在残っていませんが、その一部が小田原文学館の敷地に移築され、見学することができます (図 24)。



図 24 尾崎一雄の書斎

おわりに～文学散歩のすすめ

本稿では、書簡や切手を手掛かりに、湘南にゆかりのある作家や文化人の足跡を追いかけてみました。より深く湘南エリアの作家について知りたいという場合は、作家が暮らし、愛した光景に思いをはせながら湘南地区を歩いてみることをお勧めします。足を使ってゆっくり歩くことで、季節ごとに移り替わる光景をはじめ思わぬ発見を楽しむことができます。風景印に描かれた文学碑などを実際に訪れてみるのも楽しいものです。これを機会に、湘南の歴史や文学に少しでも興味を持っていただければ幸いです。 (完)

切手も切れない 切手集め

井上 武志

「こんな切手があるんですか」

「この電車、小田急ですね。いただいていいですか」

「花切手だけもらっていきます」 など

初めて見る特殊切手（記念切手）に驚いている。

昔、自分もこんな輝くような眼をして切手に見入ったことがあったのを思い出した。



6月29日（土）15時から、町田市の「ばあん」（町田市子どもセンター）で開催した『切手も切れない切手集め』の始まりだ。

3月の練馬稲門会の「孫と楽しむ切手同好会」は市の会議室を無料で借りたものの、お花見シーズンに重なり、一人の予約者もなかった。練馬稲門会の会員のストックブックに眠る切手を孫に引き継ごうという企画だったが「そもそも孫が近くにいない」という返事が多かった。

それではと、方向を変えて区内の学童保育所や高齢者施設を訪問打診したところ、学童保育所は「将棋や碁もやってますので、切手も問題ありません」との返事がご担当の先生

からあった。敬老館ではカラオケがうるさくよく聞きとれないが、「高齢者のみなさんは無理かと思います」との館長の返事。「切手をいじるのは指先と頭を使うのでボケ防止になりますよ」と教えてあげた。

練馬稲門会は地域貢献も目的の一つなので、練馬区の子供たちをターゲットにこちらから「出前教室」をやることに決めた。手品や歌謡曲、落語などを趣味とする方が老人ホームを回っているが、その切手バージョンである。

テストは自宅のある町田市でやることにし、まず、町田市役所こども生活部児童青少年課に相談。最近は怪しい人物が多いので「市内在住」、早大切手研 OB を名乗った。

市内には5ヶ所の子どもセンターと3ヶ所の子どもクラブがあり、全部でお願いしたいが、まず ご自宅の近くにある『ばあん』かどうかとの返事で『ばあん』なら、うちの子供も通ったのでよく知っている。

後日、市役所から連絡があったころ、『ばあん』の館長と指導員（若い男性）を訪問、あとはトントン拍子に開催にこぎつけることができた。



町田市子どもセンター ばあん

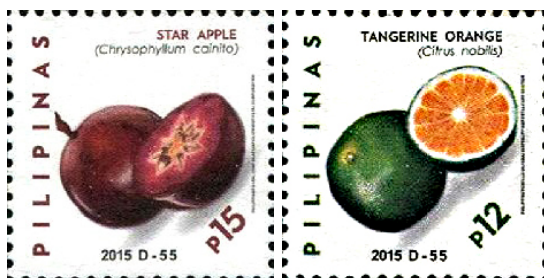
「3 回おねがいしたい」、「土曜日の午後に工作教室があるので、そこに集まる子を誘導します」などのご提案があり、水道の流しの脇のテーブルを使い「水はがし」をやることにした。

当日は日本郵趣協会にも連絡してあったので、普及委員の立川賢一氏がお見えになり、細かい指導をしていただいた。

参加者は、6年生の男の子が二人と女の子が一人、その父兄と指導員の方も入り、「水はがし」にワイワイ盛り上がった(紙付き切手は小川会員からも郵送いただいた。)

がんばった子には使用したピンセットと新品のストックブックを上げることにしたら、ニコニコして、2時間の「水はがし」に最後まで熱心に取り組んでくれた。

自宅から外国切手二枚を持参したので見てほしいという子がいたが、母親の実家のフィリピンからの手紙に貼ってあったという「果物」の切手だった。



2016 年発行 フィリピン 果物切手

まず、自宅に来た手紙(特殊切手などはほとんどないが)から、こうして水はがしをして見て下さいと言ったが、「お母さんがいやがるので」という返事で、最近の住宅事情もありそうだ。

第2回は水はがしのほか、「風景印のデザイン」(下案内)をやる予定だが、「小父さん、



東京都町田市 南郵便局

ありがとう、また来てください」と口々に言われ、大昔も今も子供は変わらないなあと思った。「次はお友達を連れてくる約束だよ」と返事して、散会した。



無理にはがさないで、自然にはがれるのを待つこと



糊の方を上にして絵を下にすると、新聞紙につきません



次回はゆうびん de 自由研究のテーマ 風景印に挑戦

持つべきものは良き後輩！

中川 孝昭

休日の行動は、天気によってがらりと変わる。天気の良い日に家にいることが子供の頃から大嫌いである。青空の下を駆け回るのが好きだった私は、「昼寝しなさい！」の母の声を背中に、真夏の炎天下で連日トンボやセミを追いかけて、神田川でザリガニ捕りに夢中になった。

1940年代の神田川では、和服の洗い張り屋さん、解いた生地を川の水に晒していたものである。その後、「南こうせつとかぐや姫」の歌声に乗って、石鹼がカタカタと鳴る時代を迎えた。やがて中野新橋界隈は売れない芸能人の吹き溜まりのような街へと変身してゆくこととなる。戦後間もなくの東京の中野あたりには、原っぱはいくらでもあった。家の近くに大ケヤキのある場所も数カ所あり、太い幹を登って捕まえた玉虫の羽のまばゆい輝きを、今も忘れない。



神田川で行う糊や余分な染料を落とす作業、水元の体験の集まり

1945年5月に高円寺から引っ越してきた我が家の向かい側には、落花生の畑があったぐらいである。

青梅街道と中野通りの交差点のすぐ横南西の位置に「杉山公園」という古い公園がある。交差点の名称にもなっていて、交通情報では道路指標として放送される。400坪（1300㎡）ほどの小規模な公園であるが、ここで小学生の頃、野生のリスを見たことがある。その頃には、大木はなかったような気はするが、樹木に取り囲まれていたのだと記憶する。

雨降りの日は、切手の整理だ。エアコンなどという代物がない時代である。ということは、いかに無知で馬鹿なことをやっていたのかと、笑われてしまいそうだ。それでも、さすがに未使用の切手は避け、もっぱら使用済み切手をピンセットで触っていた。小学校の6

年生になって始めた趣味だ。好きな野球を始めたのもその頃のことである。70の半ばを過ぎる歳になると、やたらと昔が懐かしい。

「たまにはお立寄りください」

年々資力も視力も落ち、根気が失せ出して、そろそろ紙付き漁りも潮時かと感じさせる今日この頃である。ついに切手屋さんへの足も遠のく。今年切手屋さんからいただいた年賀状には、ついに「たまにはお立寄りください」と添え書きされていた。それでも、数年前、「マメでヒマな」（そのため、昨年推挙されて会長を引き受けていただくことになったのは、皆さんご存知の通りです。）青柳会長のお世話で、念願の琉球の「100円加刷」の使用済みを手に入れた。消印がきれいすぎるために大分迷ったが、そのつい数か月前に、



たった1日違いで、縦ストリップの使用済みを手に入れそこなったばかりであったこともあり、決断したものだ。

以前にもとても状態のよさそうなものが、ネットオークションで見つかった。しかし、そのときはローラー消しの日付も地名も読み取れないことが、大きな原因で諦めることにしたのだ。“ストリップ”を買い渋ったのと同じ理由がそこにあったのだ。

そして今回は、もう一つの大きな原因もあった。カケヤモリの事件と同じで詮索は無用だが、カミさんはいない筈なのに、なぜか血を引いた孫が二人いる。かわいい孫たちのことである。あんなに、おじいちゃんが好きだったのだからと、その時に一緒に燃やされる可能性がある。「それだけは勘弁してくれ」と遺言書にしたためている関係で、本人としては、何とか孫に後を継がせる道はないものかと思案していた。

姉・第二人のうちで私が目を付けたのは、弟の方である。フレデリック狂いの憧れの鳥谷越先輩のように、まれには女性で切手に興



デンマーク
フレデリック4世

味をもつ方もおられるが、やはり確率論から男の子の方に目を付けた。おりしも、魚好きであるという情報を得た。クニマスの発見で、すっかり有名になった「さかなクン」に、将来、なるのではなからうかと大きな

期待を寄せたものである。

本来、正統派を目指す収集家としては、トピカルなどという邪道には手を出さないところである。やや横道にそれるが、唯一の例外として、美人女性切手に密かに入れあげていた。ただし、女王様や商売女そして聖母マリアには手を出さない主義だ。ひたすら、一般女性を公募していたのだ。どちらかというと、色白よりは健康肌が好きなもので、シエラレオネまで手を伸ばしていた。あるとき、そのことを察知した、後輩の小川雲竹斎殿（この雅号は小生の贈ったものである。彼の風流な趣味に由来するのだが、人前で声に出して読んだり、平仮名にしないほうが良い）が、エンタイアを送ってくれた。アフリカ美人の横顔が、ずらりと並んでいる。多分、封筒の中身は、現地の肥溜めか、あるいは衣装を着けていない女性の写真が同封されてきたものであろうと推測される。

ちなみに雲竹斎殿は、学生時代から衣服を着た女性には興味を全く示さない。ましてや、御覧の通り首から上だけでは、日常的に何の

役にも立たないのだ。それにしても税理士会会長の座を狙う悪徳公認会計士である尾内先生を除いては、誠によい後輩に恵まれたものである。

目に入れても痛くはない

さて、話が十分横道にそれたが、孫の趣味に戻ろう。それ以来、僅かな年金の一部を割いて、せっせと魚切手の収集にこれ勤めた。ところが、それから3年ほどたって、突然、彼の興味は恐竜へと移っていたのだ。そこまでにつき込んだ時間と金は水泡と化し、孫とは目に入れても痛くはないが、懷の酷く傷むものであることを悟った。

あるとき小西先輩の前でそのことをこぼしたところ、在庫の山に囲まれて捨て鉢になっていたこともあり、「それじゃあこれ持ってきなよ」といって、オーストラリアの「THE STAMMP Gang COLLECTING BOOK OF



DINOSAURS」
という立派な冊子を進呈してくださった。数枚の切手がそこには添え

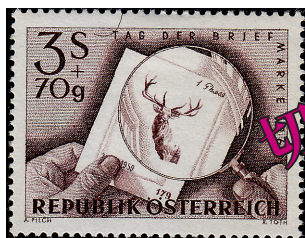
オーストラリア 恐竜切手
「ついに恐竜切手かあ！」

そして、つい先日、久しぶりに孫たちに会う機会があった。彼が、DINOSAURS そっちのけで、あわれなおじいちゃんの前に、やおら持ち出したものはタブレット端末だった。その

画面には、自動車と航空機そして戦車までがびっしり、そして、そのウンチク話は夜中の12時まで延々と続いたのだった。そこには、もはや魚も恐竜も一匹も生息していない。おじいちゃんの血を濃く受け継いで、彼は移り気である。めでたし！めでたし！



セネガル 2002年発行普通切手 セネガルエレガンス - 「ザポールウーマン」
「ザリングゲール」22種の内18種を貼ったエンタイア



切手偏見

周年切手を整理する

この数年間 外国切手を整理し、周年切手からその国の一面を理解しようとしてきた。しかし、わが国の周年切手を検討してないことが気になっていた、今回、前後してしまい恥ずかしながら日本切手の周年切手を整理してみた。

対象とした周年切手

周年と考えられるのは 1921 年発行郵便創始 50 周年記念切手を最初に約 1100 種、全切手の 12% が周年切手である。近年の多種類発行を考慮すると種類で整理することは間違いと考えるので発行件数で整理した。件数で整理すると同一事項を同一年に複数発行された、江戸開府 400 周年の 3 件、少年漫画 50 周年、鉄道 100 周年の 2 件、そして 9 年間にわたり 47 件発行され



1921 年発行郵便創始 50 周年切手

て地方自治法施行 60 周年の 48 件を 1 件として整理する必要を考慮した。更に、切手には記されていないが周年切手である京都大学 100 周年等の隠れ周年切手も対象とし、合計 275 件の周年切手を切手種類別に整理、検討対象とした (表 1)。ふるさと切手 9 種、グ

表 1 周年切手の種類別件数

切手種類	件数
グリーティング切手	2
シリーズ切手	5
ふるさと切手	9
寄附金切手	1
記念切手	256
毎年発行	2
総計	275



郵便友の会結成 50 年



インドネシア国交 50 年



京都大学創立 100 年

切手、シートに周年表示のない切手

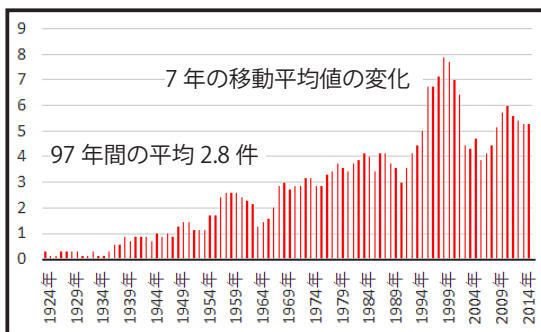


図 1 周年切手発行件数の経年変化

リーディング切手 2 種等、記念切手以外には切手だけでなくシートにも周年の表示がないものが発行されている。発行件数の推移は図 1 のように波を見せながら徐々に件数が多くなってきている。発行の無い年が 22 年あり、1999 年 15 件、2002 年 11 件と幅が大きい変化がみられる。

次に、周年数を整理すると表 2 のように

表 2 周年別発行件数 50 周年以下の発行が

周年	件数	割合
10～50 年	120	44%
～100 年	112	41%
～200 年	21	8%
～500 年	12	4%
～1000 年	4	1%
1000 年以上	6	2%

44%、51～100 周年を合わせ 85% と非常に多く、500 周年以上が少ない。これを今まで整理してきた 3 ケ国と比較す

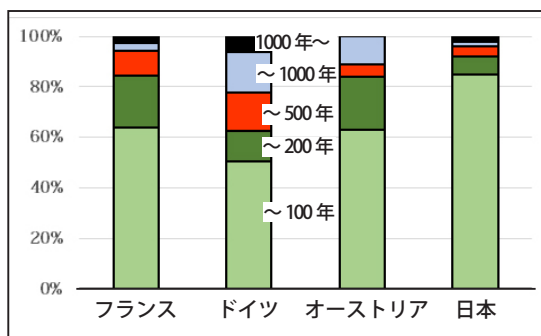


図 2 周年数別切手発行割合の国別比較

ると、図2のように100周年以下での発行件数が多く、500周年以上が極端に少ないことが我が国の周年切手発行の特徴であろう。なぜこのようになっているのか、周年の起点(年)を時代別に整理した(表3)。

年数に比し、江戸時代の事柄がやはり少なく、鎖国の影響が見られ、明治時代に起点の周年事柄は3ヶ国では100～200年前の周年切手であり鎖国の影響を感じさせる。また、

表3 周年の起点(年)別発行件数

周年の起点(年)の時代		件数
? 弥生時代	紀元前4世紀頃～250年頃	1
飛鳥時代	592年～710年	4
平安時代	794年～1185年	3
鎌倉時代	1185年～1333年	4
安土桃山時代	1573年～1603年	5
江戸時代前期(93年)	1603年～1700年	5
江戸時代後期(167年)	1701年～1868年	28
明治時代前期	1869年～1890年	71
明治時代後期	1891年～1912年	29
大正時代	1913年～1926年	18
昭和時代(戦前/戦中)	1927年～1944年	17
昭和時代(GHQ占領期)	1945年～1952年	43
昭和時代(戦後)	1953年～1989年	46
平成時代	1999年～	1
総計		275

鎖国と島国の影響と感じさせるのが外国との国交、条約関連の周年切手である。特殊な日中、日韓をのぞいても、34件に及び対象国は30ヶ国になる。このように多くの国との周年切手を発行している国は他にないであろう。鎖国という時代と島国という地理的要因が外国との外交関係を持つことを周年記念として捉えることになったのであろうか。

更に、我国は1000年以上の周年切手が少ない。そこで、対照的なドイツと周年1000年以上の具体的内容を比較してその違いを理解したく整理したのが表4である(1992年迄の集計)。ドイツの1000年以上の約80%が市の誕生、20%が宗教関連内容であるのに対し、日本は遷都という市誕生と性格を異にする事項が60%、歴史書、文学書編纂が40%と全く異なる内容であり、社会の発展、文化的背景の違いが見える。日本の周年内容にある開府、築城という事柄を市誕生と捉えることができるとし、ドイツとの500年の年代的差に言及するのは早急であろう。更に、オーストリア、フランスをみても少し年代的に新しくはなっても、都市誕生、宗教行為、行事

表4 日本・ドイツ 1000周年以上の発行切手内容(ドイツ1942年から1992年間発行切手)

周年内容	周年	起点年	周年内容	周年	起点年
(紀元2600)	2600	BC660	シュパイエル市2000周年	2000	BC10
古事記編纂1300周年	1300	712	ヘルフェスト市1250周年	1250	736
平城遷都1300周年(奈良遷都)	1300	710	ブレーメン司教座1250周年	1250	737
藤原京創都1300周年	1300	695	殉教1200周年	1200	754
奈良遷都1250周年	1250	710	オットービューレン修道院1200周年	1200	764
平安建都1200周年	1200	794	オスナブリュック市1200周年	1200	780
源氏物語1000周年	1000	1008	レッツェフェルト会戦1000周年	1000	955
古今和歌集奏覧1000周年	1000	1005	リュネブルグ市1000周年	1000	956
ドイツの1000周年以上の周年内容			アシャフエンブルク市1000周年	1000	957
マインツ市2000周年	2000	BC38	トリア中央市場1000周年	1000	958
ブドウ栽培2000周年	2000	BC20	ブクステフェーデ市1000周年	1000	959
ノイス市2000周年	2000	BC16	マインツ大聖堂1000周年	1000	975
トリアー市2000周年	2000	BC16	フェルデン通貨鑄造権1000周年	1000	985
アウスグブルグ市2000周年	2000	BC15	ヴァルスローデ市1000周年	1000	986
ボン市2000周年	2000	BC11	メルスブルグ市1000周年	1000	988



古事記編纂
1300周年



源氏物語 1000周年



奈良遷都
1250周年



マインツ市
2000周年



ブレーメン司教座
1250周年



ブドウ栽培
2000周年

表5 昭和 GHQ 時代に起点を持つ周年切手

周年内容	起点年	発行年	周年内容	起点年	発行年
国際連合創立 25 年	1945	1970	世界人権宣言 10 年	1948	1958
国際連合創設 50 年	1945	1995	世界人権宣言 35 年	1948	1983
平和 50 年 (広島・長崎平和祈念)	1945	1995	世界人権宣言 40 年	1948	1988
ユニセフ 50 年	1946	1996	世界人権宣言 45 年	1948	1993
ユネスコ 20 年	1946	1966	世界人権宣言 50 年	1948	1998
共同募金運動 50 年	1946	1996	土地改良制度 50 年	1949	1999
婦人参政 25 年	1946	1971	動物愛護週間制定 60 年記念	1949	2009
婦人参政権行使 50 年	1946	1996	日本プロ野球セバ誕生 50 年	1949	1999
労働委員制度 50 年	1946	1996	日本学術会議 50 年	1949	1999
高校定時制通信制教育 50 年	1947	1997	ユネスコ加盟 50 年	1951	2001
最高裁判所 50 年	1947	1997	行政書士制度 50 年	1951	2001
参議院 50 年	1947	1997	平和条約 50 年	1951	2001
農業災害補償 50 年	1947	1997	民間放送 50 年	1951	2001
労働基準法制度 50 年	1947	1997	インド国交 50 年	1952	2002
沖縄切手 50 年	1948	1998	スリランカ国交 50 年	1952	2002
自治体消防制度 50 年	1948	1998	パキスタン国交 50 年	1952	2002
新年賀切手発行 50 年	1948	1998	国立近代美術館開館 50・60 年	1952	2012
1999 ふみの日 郵便友の会 50 年	1949	1999	日米フルブライト交流 50 年	1952	2002
家庭裁判所 50 年	1949	1999	日本ライオンズ 50 年	1952	2002
地方自治法施行 60 年	1948	2008	法律扶助制度 50 年	1952	2002
岩宿遺跡発掘 50 年	1949	1999	民間航空再開 50 年	1952	2002
更生保護制度施行 50 年	1949	1999			

でなく大聖堂、修道院建立が対象となっており、中央集権時期の違い、宗教の存在の影響を考えさせる。なぜ日本に宗教関係周年切手が発行されないのか。宗教行為はともかく、唐招提寺、法隆寺等の寺院の建立周年切手がなく、国宝切手として発行されていることは戦後の政教分離の原則の結果であろう。

さらに、表5の昭和時代 (GHQ 占領期) 1945 年 ~ 1952 年の僅か 7 年の間に周年切手の 16%、43 件が起点をもっていること、つまり、この間に毎年 6 件もの周年切手の源となる事柄があることは明治時代前期とは異なる形で、現在の社会への影響が大きい時代であったことを考えさせる。この間に起点を持つ周年切手の内容を表示すると明治前期の社会制度、社会資源の内容とは異なるものである。婦人参政権、労働基準法、最高裁判所、参議院など戦後の日本の社会の姿を形作った事柄が多く切手として発行されていた。中で

10 周年 35 周年 40 周年 45 周年 50 周年
世界人権宣言

表6 3 回以上発行の周年切手

周年内容	回数
議会開設周年	6
沖縄復帰周年	5
世界人権宣言周年	5
日中国交正常化周年	4
郵便創業周年	4
青年海外協力隊発足周年	3
鉄道周年	3
日韓国交正常化周年	3

10 周年 20 周年 25 周年
左 30 周年
右 40 周年
沖縄復帰記念切手70 周年 80 周年 90 周年 100 周年 110 周年 120 周年
議会開設記念切手

も世界人権宣言記念が 5 件発行 (他に人権宣言 20 周年、30 周年の年に国際人権年、人権週間とし記念切手が発行) され、人権思想を周知するために多く発行されていたのが、2000 年以降の切手乱発の中で、消えてしまっていることをどう受け止めれば良いのであろうか。3 ケ国では人権宣言のように周年切手の複数回発行は少ないが、我国では表6のように 28 件が複数回発行されている。日中、日韓正常化と沖縄復帰等、戦後処理の問題の複雑さを考えさせる周年切手が目立つ。

記念切手展出品申込書を作成しました

会報 72 号（前号）でご案内いたしました稲門フィラテリー設立 20 周年記念切手展への作品出品の申込書を作成いたしました。申し込みの要領なども記載してありますので、ご確認の上、お申し込みいただきたく、よろしくお願い申し上げます。なお、会員以外で当会の関係者の方からの出品も歓迎いたします。また、申込書は、当会報に別刷りで添付しておりますので、ご活用下さい。

2019 年 9 月

20 周年記念切手展実行委員長 荒木寛隆

稲門フィラテリー会長 / 事務局 青柳次男

20周年記念切手展出品申込書（締切:2019年12月31日）					
1	申込日	年 月 日			
2	申込者氏名		会員	一般	どちらかを○で囲んでください。
	住所	〒			
	電話(携帯)				
	E-Mail				
3	出品作品				
	タイトル				
	フレーム数	()フレーム(最高5フレームまで:増減を調整することがあります) 注:①16リーフ/1フレーム ②フレーム不使用の出品もOKです(要:ご相談)。			
	作品説明 (200字以内)				
4	搬入方法	次の方法から選択し、番号を○で囲んでください。 ① 設営日(別途決定)に会場へ出品者が持参する。 ② 日本郵趣協会事務局の以下の支援を利用する。(事務局の了解を得ております。) *開催1週間前から設営前日までに、持参、郵送、宅配便で事務局が受けたものは、事務局で保管。			
	搬出方法	次の方法から選択し、番号を○で囲んでください。 ① 最終日撤収作業後、出品者本人が受け取る。 ② 郵便(ゆうパック)または宅配便利用(費用受取人払い)			
5	損害保険	出品者各自のご判断にお任せいたします。			
6	申込書送付先	宛名	青柳 次男		
		住所	〒236-0046 横浜市金沢区釜利谷西5-8-8		
		電話	045-370-8393(可能な限り、携帯電話をお願いします。)		
		FAX	045-784-5522		
		携帯	090-2429-0036		
		E-Mail	kitako7@talcen.com		

第 47 回稲門フィラテリー常設展

稲門フィラテリー常設展は平成 20（2008）年 6 月が第 1 回、今回で第 47 回になります。

過去 2 回の「アニメが描かれた絵入りはがき」展を見た新宿北郵便局のお客様から展示された絵入りはがきの購入方法について問合せがあるなど、この常設展は大好評でした。

このような反響に応じて別の 5 種のアニメキャラクターを選んで、今回第 3 回を開催することにしました。

過去 2 回の展示内容は以下の通りです。

☆平成 28 年 3 月常設展

- ・鉄腕アトム
- ・サザエさん
- ・ディズニー アニメーション
- ・ハローキティ
- ・スヌーピー

☆平成 29 年 3 月常設展

- ・トーマス
- ・白雪姫
- ・ポケットモンスター
- ・トムとジェリー
- ・ちびまる子ちゃん

これらの「アニメが描かれた絵入りはがき」は、主に平成 10 年代発売で人気の高かったものです。

記 磯野 昭彦

「絵入り（官製）はがき」とは

郵便局では、昭和 60 年から「絵入りはがき」を発行しています。多くは 5 枚 1 組セットです。

50 円はがき 5 枚セットの場合、売価 350 円で切手を貼らずにはがきとして使用できます。

その絵のほとんどは、日本郵便各支社が独自に選んだ各地の美しい代表的な風景・風物や、アニメキャラクターなどです。

「アニメを描いた絵入りはがき（第 3 回）」（解説）

平成 28、9 年の本常設展で開催した「アニメを描いた絵入りはがき」が大変好評だったことを受けて、今回、第 3 回として別の 5 種を選び展示することになりました。

「アニメを描いた絵入りはがき」は、郵便番号が 7 桁になった平成 10 年ごろから日本郵便各支社が独自に選んだアニメを描いて発行してきました。

アニメを描いた絵入りはがき

ディズニーキャラクター in 東海



アニメを描いた絵入りはがき

ディズニーキャラクター in 東海



アニメを描いた絵入りはがき

トムとジェリー アドベンチャー北海道



アニメを描いた絵入りはがき

トムとジェリー アドベンチャー北海道



アニメを描いた絵入りはがき

ハローキティと仲間達 in TOKYO



アニメを描いた絵入りはがき

ハローキティと仲間達 in TOKYO



アニメを描いた絵入りはがき

崖の上のポニョ



アニメを描いた絵入りはがき

崖の上のポニョ



アニメを描いた絵入りはがき

ルパン三世



アニメを描いた絵入りはがき

ルパン三世



渡辺勝正君を偲んで

小西邦彦

去る者日々に疎しと云うが、勝正君には亡くなった実感がわからない。ひょっこりドアの向こうから入ってきそうなのだ。一緒に入学したのは昭和31年春。それから60年にも及ぶ長い交友だった。初めて下宿に押し掛けた時、鍋1コ、茶碗1コの自炊生活には驚かされた。彼には親元からの仕送りに加え、お婆ちゃんから内緒の現金書留が定期に届きリッチだった。出始めたLPレコードでベートーベンの第9を神妙な面持ちで聞いたのもその下宿だった。或る時二人で高田馬場駅近くの喫茶「大都会」に入った。彼はコーヒーを持って来たウェイトレスに「何時にあく？」と尋ね無視された。「知り合いか？」「いや」との返事。山口という田舎から上京した劣等感を克服するための修行なのだと説明。校歌に謳われる「進取の精神」の実践に努めていたのだった。

勝正君は父親を広島原爆で失っている。私たちの世代は1945年から50年にかけての、世界最貧国に転落した日本を経験している。新制中学一回生だった私は教室ナシ、教

科書ナシ、専門の先生も居ない3年を送った。その場しのぎの間に合わせ時代が、目の前の仕事



愛称 OX さんの事務所に量大的パネルになって飾られた切手

に全力でという働きづめの習慣をつけてくれた。朝鮮戦争という隣国の災難で日本は復活したのだ。勝正君は仕事大好き人間に加え、天与の芸術センスの持ち主で、宣弘社、大日本印刷、森永と渡り歩きカレンダー製作を中心に、幾多の授賞歴を経て、念願の大正出版を立ち上げた。大正時代の世相をまとめた処女出版「大正新聞資料」を出した時、「お前、これが売れるとビルが建つんだ」と高揚して話していた姿は忘れられない。私も高卒後3年間、新劇俳優を目指して、いくつも劇団を渡り歩いた頃が、今だに懐かしい。稔らないから夢なのだ。気が付けば、切手研の部室で長い時を共に過ごした連中がどんどん少なくなっている。さて、終活を急ぐとしよう。渡辺勝正君、またあの世で仕事の話聞かせてください。G'bye !

ありがとう！ 甲斐正三君

同窓・同期生として

磯野 昭彦

会報「稲門フィラテリー」の初代編集長、いま会報があるのは甲斐君のおかげといえる。その編集能力、特に見映えよく、読みやすいレイアウトに仕上げる技術はすばらしいものだった。また切手教室の先生を何回もされたことも素晴らしき功績。

その甲斐君が平成27年切手教室のあと「俺、体に異変が。排泄物に色が」と、私は即刻医者に行くべしと云った。翌日「近所の医者に行ったら膵臓癌まちがいなしと診断され、すぐに日赤渋谷に入院した」と報告をもらった。

すぐに見舞いに行ったらいつも通り元気で、例えば、病院の点滴装置の不良箇所を見つけ、医者にその改善提案レポートを手渡したとい

う。甲斐君らしさそのものだった。

おどろいたことに、翌年平成28年春、北海道新幹線開業初日に乗りに行ったという。平成11月11日11時11分私は癌が吹っ飛んじやったと思った。



甲斐君からもらった形見「こたわり乗車券」

に行ったという。平成11月11日11時11分私は癌が吹っ飛んじやったと思った。

甲斐君は発病から4年以上もの間、切手、旅行、鉄道、映画への情熱は全く衰えることがなかった。

入院後、彼は私に対し「稲門フィラテリーはかくあるべし」論を若干の偏見もあったが繰り返し強く真剣に主張してくれた。例えば、どうすれば郵趣界における稲門フィラテリーの地位向上ができるかを語ってくれたのには頭が下がった。稲門フィラテリー設立15周年、20周年記念の切手展を慶大、東大以上に盛大に実施

